

2018年8月1日

MMAモノマー、MAA及びメタクリル酸エステルの価格改定について

三菱ケミカル株式会社

三菱ケミカル株式会社（本社：東京都千代田区、社長：和賀昌之）は、MMA（メチルメタクリレート）モノマー、MAA（メタクリル酸）及びメタクリル酸エステルの国内価格を、本年8月16日出荷分より改定することとし、各需要家と交渉に入りました。改定幅は次の通りです。

1. 対象製品と改定幅

【対象製品】	MMA（メチルメタクリレート）モノマー		
	MAA（メタクリル酸）		
	メタクリル酸エステル類（BMA・IBMA等）		
	*BMA ブチルメタクリレート		
	*IBMA イソブチルメタクリレート		
【改定幅】	MMA・MAA	国内価格	20円/Kg
	メタクリル酸エステル類	国内価格	20円/Kg 以上

2. 実施時期 2018年8月16日出荷分より

〔背景〕

MMAの需給バランスは、2016年以降タイトな状況が進行、現在もまだなお、世界的に品薄状態が続いています。これは世界的に需要が伸長し続けている一方、供給面においては、日本を中心とした各社サプライヤーの（大型）定修の集中、原料因による稼働制限、また、中国環境規制によるリサイクルMMAの大幅稼働減等、供給が需要増に追いついていないためであります。

かかる状況下、足元市況価格はアジア（3極バルク）で2,700\$/MTまで上昇しており、前回改定発表時期（2017年11月）からは300\$ほど、また、2016年以降では1,400\$超の大幅上昇となっております。

国産ナフサ等の原料費及び輸送費においても上昇基調にあることも鑑み、当社は国内価格について顧客への良品製品の安定供給体制の維持を万全とするため価格改定を実施することとしました。

以 上

本件に関するお問い合わせ先
株式会社三菱ケミカルホールディングス
広報・IR室 電話：03-6748-7140